

2021 年度 定期総会

☆ ちょっとカラフルに ☆

BEFORE (2020 年 10 月)

→ → → →

AFTER (2021 年 5 月)



八千代台駅東口ロータリー時計塔下の花壇を整備し 2020 年 12 月にバラを植えました

議 題

第 1 号議案 2020 年度事業報告

第 2 号議案 2020 年度収支決算報告および会計監査報告

第 3 号議案 協議会役員

第 4 号議案 2021 年度事業計画

第 5 号議案 2021 年度収支予算

資 料 2020 年度の活動記録

キレイキレイ大作戦、バラの植栽と開花状況、講演会と意見交換会、八千代台駅周辺のまちづくり案、
官民連携まちづくり塾、八千代台まちづくり協議会チャンネル(YouTube)

八千代台まちづくり協議会

八千代台まちづくり協議会規約

(目的)

第1条 八千代台地区の少子高齢化に対応し、地域の個性や魅力を活かし、利便性が高く、活力にあふれる地域作りを推進すると共に、これを支える市民主体の持続可能なコミュニティを育むことを目的とする。

(名称及び組織)

第2条

1. 本会は「八千代台まちづくり協議会」と称し（以下、協議会という）、八千代台地区自治会連合会、商店会、商工会議所、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、また地域の有識者等の地域社会を代表する人々、八千代市の関係部署全体で構成される。
2. 協議会は「まちづくり」に必要とする機能別の複数の部会を設置する。どのような機能別部会を設置するかは、必要に応じ協議会の決定にゆだねる。
3. 協議会に役員をおく。役員は会長（1名）、副会長（2名）、機能別部会の責任者（数名）、監査役（2名）とし、協議会で選任される。役員の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。
4. 協議会の運営指導と意見調整のためにまちづくりおよび合意形成の専門家を招聘することができる。
5. 協議会の支援部門として事務局をおく。事務所の場所は、八千代台自治会館（案）に置く。

(役員の条件と任務)

第3条

1. 会員は第2条の1により構成されるが、議員など公職に就くものは会長、副会長、機能別部会の責任者、また監査役に就くことはできない。
2. 会長は会務を総理し、協議会を代表する。
3. 副会長は会長を補佐し、会長に事故等がある時はその職務を代行する。
4. 機能別部会の責任者は各部会の議長として部会を運営し、会員の意見をまとめる。その結果を役員会（第4条2）で報告する。
5. 会計事務は事務局が担当する。
6. 監査役は年2回以上にわたり、会計事務を精査しその正確性を担保する。

(会議)

第4条

1. （総会）協議会の全体会を総会とし、最高意思決定機関とする。総会は年1回は開催するものとする。また役員会（次項）で必要と判断した時には適宜、総会を招集できる。
2. （役員会）協議会を運営するために役員会をおく。役員会は会長、副会長、及び各機能別部会の責任者、事務局で構成される。役員会は必要に応じ会長が招集する。監査役は役員会の構成から除外されるが、役員会が必要とするときは役員会に出席して意見を述べるができる。
3. （機能別部会）協議会の会員はいずれかの機能別部会に属することを原則とする。八千代市は機能に適合した部署が担当する。機能別部会はその責任者の招集により開催されるが、この際、会議の開催日及び目的を事前に会長に報告し了承を得ることとする。必要に応じ会長以下の役員は機能別部会に出席することができる。

(収入および経費)

第5条 協議会の収入は会費、負担金、寄付金及び補助金などによるものとし、経費の主たるものは、研修費、調査費、資料作成費、通信費である。

(解散)

第6条 協議会の解散は、総会を開き出席者の過半数の賛同により実施できる。

(その他)

第7条

1. この組織は、八千代台東南まちづくり協議会及び八千代台地区再建検討委員会を母体として発展拡大した組織である。
2. 協議会運営に関する八千代市庁内の調整は、コミュニティ推進課が担当する。
3. 協議会の会則の変更は、役員会での承認の下、総会を開催し、出席者の過半数の賛同を得て変更することが出来る。
4. この会則に定めるもののほか必要な事項は役員会で協議して決める。

付則

この規約は平成28年6月3日より施行する。

<ごあいさつ>

八千代台を「住みやすいまち」にすることを目指し、「自分たちでできることを行う」、「専門家の協力を得て行う」、「市役所等に依頼する」、「ビジョンを創作する」、「住民でなく市職員でなく第3者の講演会とワークショップを行う」、「広報活動と地域活動を行う」等の活動を目指しました。

コロナ禍の状況で「密」を避ける為に活動の制約が多くありましたが、まちづくり案の作成、バラの植栽、WEBでの講演会と意見交換会、キレイキレイ大作戦そして、新しく八千代台まちづくり協議会チャンネルをYouTubeに開設する新しい試みなども行いました。

八千代台駅東口ロータリーの時計塔下の三角花壇を整備し、服部市長、小野田副市長及びライオンズクラブの皆様の協力により2020年12月に植えたバラが、2021年5月にきれいな花を咲かせました。

八千代台エリアの自治会・町会の皆様、事業に参加された皆様、コロナ禍の影響で行事が中止となりましたが、社会福祉協議会、地域の団体等の皆様、お世話になりありがとうございました。

【第1号議案】 2020年度事業報告

1. キレイキレイ大作戦

2020年10月10日（土） 台風の為中止としました。

2. 再開発のざっくばらんな勉強会

2020年10月22日（日）八千代台公民館

講師：（株）ポリテック・エイディディ 小笠原邦夫様

再開発のポイント及び進め方を学びました。

3. キレイキレイ大作戦

2020年10月24日（土）

地下道とその付近の清掃及び東口ロータリー時計塔下の三角花壇の草取りを行いました。

4. 三角花壇の整備

2020年11月28日（土）

花壇にあるコンクリートの大きなリングの除去とバラを植える箇所の土の掘り起こしを行いました。

5. バラの植栽と手入れ

2020年12月12日（土）

八千代台駅東口ロータリー時計塔下の三角花壇にバラを植えました。

市長、副市長、ライオンズクラブの皆様の協力を得ました。

★毎週土曜日朝8時からバラ花壇の水やりと草取り等を行っています。

ご協力頂ける方募集中です。

6. UR と打ち合わせ

2020 年 12 月 25 日（金）

UR 都市機構 東日本都市再生本部 松永様と岸本様に八千代台に来ていただき、八千代台駅周辺を見て頂いた後に、意見交換会を行いました。

7. 佐倉市佐倉家守舎を訪問

2021 年 2 月 2 日（火）

一般社団法人 佐倉家守舎 榊田様と鳥海様を訪問し活動内容を伺いました。

8. (株) GPI を訪問

2021 年 1 月 10 日（日）GPI 岩崎様を訪問し活動内容を伺いました。

9. 2021 年 3 月 21 日（日）講演会と意見交換会

★タイトル：八千代台の未来を考えるまちづくり★

第 1 部＜講演会＞

講演：自分たちの住みたいまちをつくる！

講師：熊谷慎一様（元八千代市まちづくりマネージャー）

第 2 部＜意見交換会＞

パネラー

- ・八千代市市長 服部友則 氏
- ・若者代表 東工大 大学院生（建築） 鳥山亜沙子さん
- ・八千代台まちづくり合同会社 代表 吹上朋充 氏
- ・八千代台まちづくり協議会 会長 佐々木博幸

☆ 講演会と意見交換会は YouTube にて見られます。

- ・講演会のスライド抜粋は、「八千代台まちづくり協議会 こんなことあんなこと 2021 年 3 月 21 日講演会・意見交換会を開催しました」 をご覧下さい。
- ・動画は、八千代台まちづくり協議会チャンネル（YouTube） をご覧下さい。

10. YouTube に八千代台まちづくり協議会チャンネルを開設しました。

- ・講演会と意見交換会、八千代市長選候補者インタビューを掲載しています。
- ・QR コードは裏表紙にあります。

11. 木製ベンチの入手と設置

- ・勝田台駅北口のバス停留所移設に伴い不要となった木製ベンチ 4 台をいただきましたので、移設及び保管作業を行いました。

12. 八千代台駅周辺のまちづくり提案

- ・協議会ビジョン委員会等でメンバーの意見や提案を検討・整理して取りまとめました。

- ・市長、副市長に経過報告（2020/10/19）をしました。
- ・内容は2020年活動記録に掲載しています。

13. 官民連携まちづくり塾 ～ウォークアブルシティ編～ （2020/11～2021/2）

- ・政策立案と具現化のためのオンライン集中研修：官民合同チームで参加しました。
八千代市 まちづくり推進室：宮内主事、岩崎技師、
土木管理課：小杉副主幹、商工観光課：二宮主任主事
まちづくり協議会：佐々木、阿部、那須原
- ・4回のオンライン講習、3回の相談会（個別12/4、評価手法1/29、最終2/26）に参加しました。
- ・対象地域は、八千代台駅西口です。
- ・今後、実現化に向けて、検討していきます。

14. 広報活動

- ・広報活動として、Facebook とホームページを更新しました。
- ・地下通路の掲示板を活用し、講演会のポスターを掲示しました。
- ・動画サイトの八千代台まちづくり協議会チャンネルをYouTube に開設しました。

15. 地域活動

- ・ボランティアカフェ、地域デビュー講座、ふれあいフェスタを予定しておりましたが、コロナ禍の影響で中止となりました。

16. 協議会の運営等

協議会の運営は、定時総会にて年度の方針を決め、定例会にて総会の方針に従って実行する計画を立て、新たな情報やアイデアにより活動内容を決めていました。

- （1） 定時総会：2020 年年 6 月 葉書による決議としました。
- （2） 定例会： 原則第 3 木曜日夜 八千代台公民館または WEB 会議
12 回開催しました。
- （3） ビジョン委員会：原則第 4 木曜日夜 八千代台公民館または WEB 会議
10 回開催しました。

17. 八千代台まちづくり協議会担当者

- ・会長 佐々木博幸 ・副会長 崎村知生 ・顧問 橋本貞寛
- ・監査人 大木茂夫、 西山正康

18. 市の担当者

- ・まちづくり推進室：山崎室長、西中様、宮内様、岩崎様
- ・コミュニティ推進課：加瀬課長、河城様、清宮様

【第2号議案】2020年度収支決算報告および会計監査報告

2020年度 収 支 決 算 書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

収入の部

単位：円

科目	2020年度予算	2020年度決算	摘要
前年度繰越金	173,296	173,296	
自治会・町会補助金	160,000	68,120	(注1)
市民活動団体支援金	14,488	14,488	2019年度確定額(注2)
八千代緑が丘基金	0	100,000	バラの植栽
寄付金			
ライオンズクラブ様	0	30,000	バラの植栽
個人	0	11,340	
利息	0	1	
収入合計	347,784	397,245	

注1：補助金として1世帯当たり20円をお願いしました。

注2：八千代市市民活動団体支援金制度 キレイキレイ大作戦と講演会とワークショップを対象として、応募しました。事業費100,000円に対し支援金50,000円の予定でしたが、14,488円頂きました。入金は、2019年度確定金額が2020年度に入金されました。

支出の部

科目	2020年度予算	2020年度決算	摘要
情報収集・広報費	20,000	22,920	ホームページ
イベント費	120,000	169,730	バラの植栽
会議費	5,000	0	
交際費	5,000	0	
交通費	10,000	0	
通信費	15,000	21,624	切手、はがき、封筒等
印刷費	40,000	0	
消耗品費	30,000	3,761	
食糧費	20,000	0	
報償費	30,000	30,000	講演会講師料
保険費	20,000	1,120	キレイキレイ大作戦のボランティア保険
雑費	5,000	1,815	振込料など
次年度繰越金	27,784	146,275	
合計	347,784	397,245	

監 査 報 告 書

2021年7月/2日

八千代台まちづくり協議会 会長 佐々木 博幸 殿

監査役 大木 茂夫



監査役 西山 正康



八千代台まちづくり協議会規約第3条に基づき、2020年度の収入及び支出に関する帳簿、通帳、現金、証拠書類について監査した結果、適正に処理されていたと認め報告します。

1. 監査範囲 : 収入及び支出の会計全般
2. 監査実施日 : 2021年7月/2日
3. 監査場所 : 八千代台自治会事務所
4. 監査した書類 : 帳簿及びその他の証拠書類

【第3号議案】協議会役員

役職	氏名	備考
会 長	佐 々 木 博 幸	八千代台自治会会員
副会長	崎 村 知 生	八千代市自治会連合会八千代台地区会長
副会長	市 原 浩 一	八千代台駅東口商店会会長
顧 問	橋 本 貞 寛	愛宕みどり会自治会会員
監査役	西 山 正 康	八千代台自治会会員
監査役	吉 澤 俊 秀	大東自治会会員

【第4号議案】2021年度事業計画

1. 事業方針

清掃活動や環境美化活動を継続していく事に加え、八千代台エリアのこれからを考えるビジョン委員会を活発化し、「自分たちでできることからまちづくりを進める」活動を皆様のご意見を伺いながら取り組みます。

今年度も、八千代市市民活動団体支援金交付制度に応募し、皆様から援助を頂く予定です。対象事業は、「清掃活動」（キレイキレイ大作戦）、「バラの管理」と「講演会とワークショップ」です。

下記活動を行っていきます。

- (1)自分たちでできることを実行する。
- (2)専門職の協力を得て実行する。
- (3)市役所等に要請や意見交換をする。（できれば委員等になり協力する）
- (4)まちづくりに関し情報を集める。
- (5)ビジョンを創作する。（八千代台駅周辺に取り組む）
- (6)第3者による講演会とワークショップを開催する。
- (7)広報活動と地域活動を行う。
- (8)まちづくり協議会の運営を行う。
- (9)今後の検討課題に取り組む。

2. 事業内容

テーマ:将来のまちづくりにイメージとなるテーマを検討しています。

- ・ ちょっとカラフルに
- ・ ウォーカブル
- ・ SDG s

これらのテーマを具体化できる活動を考えて行きます。

★新型コロナウイルスの影響により、外出自粛を求められる場合があります、事業実施の予定が立ちませんので、状況に合わせて実行していきます。

(1)自分たちでできることを実行する。

- ・清掃活動：キレイキレイ大作戦（八千代台駅横の地下通路と東口ロータリーの清掃と草取りが中心） 3回を予定しますが、実施日は状況により決めます。
- ・まちの景観を良くする：バラの手入れと、八千代台駅東口及び西口に植栽を増やします。

(2) 専門職の協力を得て実行する。

木製ベンチ4台にペンキを塗って公園などに設置します。

デザインとペンキ塗りは、中学校に依頼予定です。



(3) 市役所等に要請や意見交換をする。（できれば委員等になり協力する）

(4) まちづくりに関し情報を集める。

(5) ビジョンを作り上げていく。

八千代台のビジョンを皆さんと作り上げていきます。

(6) 講演会とワークショップを開催する。

「持続可能なまちづくり」をテーマに講演会とワークショップを開催します。

(7) 広報活動と地域活動を行う。

活動の拡大を目指し広報活動と地域活動を行います。

広報活動

- ・フェイスブック ・ホームページ ・八千代台まちづくり協議会チャンネル

地域活動

- ・「ボランティアカフェ」にて八千代台まちづくり協議会を説明します。
- ・「ふれあいフェスタ」にてコーナーを出店します。
- ・地域の他の団体の活動に協力します。

(9) まちづくり協議会の運営を行う。

- ・運営して頂ける人を募集し運営人数を増やします。

「何とかして欲しい人」から「何とかする人」へ

- ・八千代市市民活動団体支援金交付制度を活用します。
- ・定例会やビジョン委員会で話合の中でアイデアを出し新規事業に取り組めます。

(10) 今後の検討課題に取り組む。

まちづくりに関する課題を協議する場を持ちます。

八千代台東第二小学校跡地の広域利用についてなど。

3. 組織

各種事業を実行するために部と委員会を設けますが活動内容により新設や変更します。

- ・リモンチェッロ部会（植栽と管理）
- ・環境部会（環境美化）
- ・ビジョン委員会（八千代台のビジョン作成）

4. 会議と作業

まちづくり協議会の運営の為に、総会、定例会、委員会等を開催します。

新型コロナ感染状況により、WEB会議もあり得ます。

(1) 定期総会：原則年1回

(2) 定例会議：原則月1回（第3木曜夜間） 八千代台公民館

(3) 委員会：ビジョン委員会：原則月1回（第4木曜日夜間） 八千代台公民館

(4) バラの手入れと地下道とその付近のゴミ拾い

：原則毎週土曜日朝8時から八千代台駅東口ローダーリー時計塔下の花壇

*活動に役立つと思われるデータや議事録をホームページに掲載しています。

パスワードは、「ymk」です。

【第5号議案】 予算

収入の部

科目	2020年度予算	2021年度予算	摘要
前年度繰越金	173,296	146,275	
自治会・町会補助金	160,000	160,000	(注1)
市民活動団体支援金	14,488	16,258	2020年度確定額(注2)
その他	0	100,000	植栽補助金(注3)
収入合計	347,784	422,533	

注1：補助金は、1世帯20円をお願いします。

注2：2020年度の確定金額が、2021年度に振り込まれます。

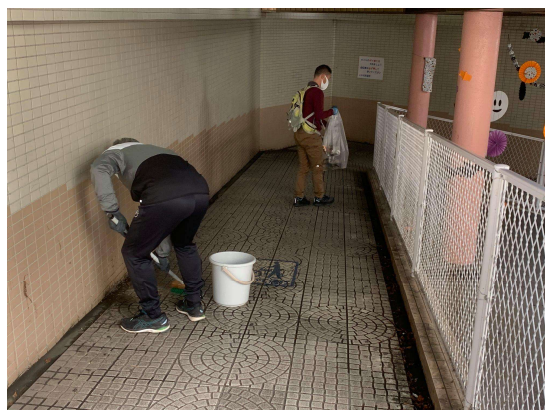
注3：植栽補助金の想定です。

支出の部

科目	2020年度予算	2021年度予算	摘要
情報収集・広報費	20,000	20,000	プロバイダー費など
イベント費	120,000	200,000	植栽、ペンキ塗りなど
会議費	5,000	5,000	
交際費	5,000	5,000	
交通費	10,000	10,000	
通信費	15,000	20,000	切手、はがき、封筒等
印刷費	40,000	10,000	
消耗品費	30,000	10,000	
食糧費	20,000	5,000	
報償費	30,000	30,000	講演会講師料
保険費	20,000	5,000	プログラム実施時のボランティア保険
雑費	5,000	5,000	
次年度繰越金	27,784	97,533	
合計	347,784	422,533	

2020 年度活動記録

1. キレイキレイ大作戦（2020 年 10 月 24 日）



2. バラの植栽と開花状況（2020 年 12 月 12 日植栽から 2021 年 5 月開花状況）



2020 年 10 月 24 日雑草の除去



2020 年 11 月 28 日花壇の整備



2020 年 11 月 28 日整備完了



2020 年 12 月 12 日バラ苗と肥料とスコップ



2020 年 12 月 12 日 バラ植栽の様子



2020 年 12 月 12 日 バラの植栽終了



2020 年 12 月 12 日 参加された皆様



2021 年 5 月 2 日開花の様子



2021 年 5 月 15 日開花の様子

WEBにて実施し、パネラーを含む少人数のみ会場に集まりました。



- #### 4. 八千代台駅周辺のまちづくり提案

- | 「八千代台まちづくり」へ反映すべき「課題」対策案 | |
|---|--|
| 課題 | 対策案 |
| 道路
・歩道の歩きやすさや安全性の確保
・自転車道の走りやすさ
・生活道の歩道の明るさ
・周辺道路の道路状況緩和 | 道路
・歩道が広くできるような方を検討（車道の幅や縮小）
・自転車専用道路を設ける
・生活道の歩道を必要とする区画に検討
・日曜日や祭日など天気に応じて歩きやすく、賑わいを創出 |
| 公園
・多機能トイレ
・ベンチの設置
・子ども遊びに誘導する設備設置 | 公園
・各公園に多機能トイレの設置
・ベンチを設置し中心街歩道場への設置
・子ども遊び場や健康遊歩道の整備 |
| 公共施設
・図書館
・保健施設
・教育や子育てで連携充実
・多機能トイレ
・駐車場、駐輪場
・利便性 | 公共施設
・窓口開業時間より図書館、保健施設、シェアオフィス等の設置検討
・多機能トイレの設置
・駐車場、駐輪場の検討
・シェアサイクルの検討
・駅前南開発ビルと建設した公共施設等を併せて設置 |
| その他
・京京東、京京都間対策
・コミュニティ・センター・シニア・グループや関係施設
・グリーマケットやマルシェなどのイベント | その他
・京京東、京京都間対策は計画を先行検討継続
・店舗や商業施設は計画を先行検討継続
・グリーマケットやマルシェなどのイベント開催の継続 |





5



6



7



8



9



10



11



12

5. 官民連携まちづくり塾 ～ウォークブルシティ編～ (2020/11～2021/2)

政策立案と具現化のためのオンライン集中研修：官民合同チームで参加

八千代市 まちづくり推進室：宮内主事、岩崎技師、

土木管理課：小杉副主幹、商工観光課：二宮主任主事

まちづくり協議会：佐々木、阿部、那須原

- ・ 4 回のオンライン講習、3 回の相談会（個別 12/4、評価手法 1/29、最終 2/26）
- ・ 最終提案書：

官民連携まちづくり塾 ウォカブルシティ編 2021/2/26 八千代市	自治体紹介：千葉県八千代市  ・千葉県北西部に位置し、面積51.39km² ・なだらかな台地が広がり、市域の中央を南北に貫く新川（印旛放水路）が流れる ・北側は、新川周辺に水田や緑地が広がる田園風景 ・南側は、鉄道沿線を中心に市街地が形成 ・大正・昭和の時代は京成本線の駅開業、平成の時代は東葉高速線の開通という、鉄道による2回の変革を経て、都心から30km圏内に位置した利便性の面からベッドタウンとして発展 ・令和元年度末に人口は約20万人を超え、令和7年度がピークと予測されており、人口は現在も増加中 ・昭和50年代以前に開発が行われた京成本線沿線・UR団地等の地域では、団塊世代の住民が多く、高齢化と少子化が進行し、人口減少が始まっている ・平成以降、新たに開発された東葉高速線沿線地域は、人口が増加しているものの、保育園・児童保育所等の不足が課題となっている ・本対象は、市南側、京成本線沿線の八千代台地区										
ウォカブル推進エリアの設定 ● 八千代台地区の選定理由 ① アンケート分析結果 平成28年度の「八千代台まちづくりプロジェクト」において実施した、小学生の保護者を対象としたアンケートで、「まちの快適性」の設問で「まちの歩きやすさ」について不満が多く、この不満を解消することが、八千代台駅周辺エリアの価値の向上に繋がると考えた ② 八千代市都市マスタープランと合致 当該エリアの幹線道路は、快適に楽しく買い物ができる景観にも優れた歩行者空間の形成を目指す『（仮称）歩いて楽しみストリート』として位置付けされており、市の主体的な施策がウォカブルシティと合致しているエリアであるため 	状況分析の結果どのような課題があるか ● 遊休ストックの増大 空き家・空きテナント・八千代台自治会館閉鎖 ● 駅周辺の商業が衰退 西口の商店会閉会 ● 希薄な地域への帰属意識 市平均と比べても低い自治会加入率、転入者の自治会不参加 ● 地域としての個性のなさ 20代後半から30代前半世代の流出傾向 高くないまちのイメージ、住環境										
将来ビジョン ● キャッチフレーズ ・生まれてから最後まで住める ・子供と大人が深呼吸できる ・子育て、教育の環境が抜群 ・緑と地域資源を活かしている ● 都市マスタープラン 快適に楽しく買い物ができる景観にも 優れた歩行者空間を形成し 『歩いて楽しみストリート』の実現 ● 将来ビジョン 『老若男女が 日常生活を楽しめるまち』	取組みの基本方針 ● 基本方針 ・まちを時間や使用者によって柔軟に使う ・地域産業を産み出すプレーヤーの発掘 ・不動産オーナーと連携した、空き不動産・駐車場の活用 ・日常的な交流の場を創出する取組みの実施 ・取組みを継続していくことで地域の個性を創出										
朝  昼  夜 	八千代台における指標案 <table border="1"> <tr> <td>環境指標</td> <td>座れる場所の面積</td> </tr> <tr> <td>行動指標</td> <td>家族で歩きながら談笑した人の数</td> </tr> <tr> <td>関係指標</td> <td>違う世代の人と交流した人の数</td> </tr> <tr> <td>メディア指標</td> <td>まちの風景のSNS投稿数</td> </tr> <tr> <td>生産性指標</td> <td>空地・空き家・駐車場を活用した出店数</td> </tr> </table> 	環境指標	座れる場所の面積	行動指標	家族で歩きながら談笑した人の数	関係指標	違う世代の人と交流した人の数	メディア指標	まちの風景のSNS投稿数	生産性指標	空地・空き家・駐車場を活用した出店数
環境指標	座れる場所の面積										
行動指標	家族で歩きながら談笑した人の数										
関係指標	違う世代の人と交流した人の数										
メディア指標	まちの風景のSNS投稿数										
生産性指標	空地・空き家・駐車場を活用した出店数										
具体的な取組み手法 1 交流機会の創出 ① 『やちバル』地域交流会の開催 駅近くの小学校校庭を借用。若い世代やファミリー層の参加による多世代間との交流の場の創出やプレーヤー発掘を目的とする。 2 社会実験の実施 やちバルで発掘したプレーヤーと企画立案し、下記の社会実験を実施 ② 定期的な『歩行者天国』の実施 ③ 一方通行化等の交通規制の実施 3 駅周辺の整備方針の検討 社会実験の結果等を踏まえ、官民が協議しながら整備方針を検討	① 『やちバル』（地域交流会） 現在詳細について、小学校と調整中 ● 第1回企画案 ・地域で開催する楽しいイベントを通して、八千代台まちづくりへの住民参加を促す ・八千代台の暮の魅力のひとつである開廊 60 年を超える『桜』をみんなで愛でる ● 内容 ・日時：3月28日（日）11時～20時まで ・内容：桜祭り（花見） ・候補地：八千代台小学校校庭 ● 運営方法（案） ・コロナ禍での開催を考慮し、対策をしっかりと行って開催する 例）・参加者毎に区画を限定する（密にならない面積の確保と交流の制限） ・人数を制限する（密の防止） ・主催者による管理を徹底する（検温、手指消毒等） ・運営管理は、八千代台まちづくり協議会が行い、準備、受付、運営、清掃を責任をもって行う。 ・参加者にアンケート等を行いイベントの感想、意見をもらいまちづくり活動の糧とする ・まちづくりに興味を持ってくれた方には今後の活動にも参加していただき輪を広げる  今後も月に1回程度の楽しい『やちバル』を実施する										

ウォーカブル推進の取り組みの流れ

八千代台小学校校庭
①やちバル（地域交流会）実施
→新たなコミュニティの形成
プレイヤーの発掘

北本通り
②日常的な歩行者天国の実施
③一方通行化社会実験実施

西本通り
②日常的な歩行者天国の実施
・空きテナント・駐車場もプレイヤーに活用していただく

西口ロータリー
駅前リノベーション検討

②歩行者天国

●日常的な歩行者天国実施

- ・従来は、年に1回や半年に1回
→定期的に実施。
- ・道路空間の活用を日常化
→新たなコミュニティ形成のきっかけに
- ・やちバルで集めたプレイヤーに積極的に出店してもらう

②参考：空きテナント・駐車場活用検討箇所（西本通り）

●八千代台団地発祥時に建築された西口商店街
空き店舗や駐車場を活用し、
八千代台駅周辺を象徴するエリアに！

1957年団地発祥当時の写真

③『北本通り一方通行化』社会実験

八千代台西口は田園調布をモチーフに
道路が放射状に広がっている

交通量が多い道路もあるが、歩道がない（一部あり）箇所もあり、歩行者の安全性や満足度が低い傾向

一方通行にすることで実質的な歩行者空間を拡大し
歩行者の安全性や満足度の向上を狙う

令和2年4月に北本通りで社会実験実施予定
（コロナ禍により中止）
警察協議までは実施済み

◆やちバルでプレイヤーを発掘することで
実験内容のパワーアップを目論む

官民連携したプロセスの流れ

ステップ	共通	行政	民間プレイヤー
Step1 きっかけ作り	官民連携チームでのまちづくり参加		
Step2 社会実験を導いて 仲間集め （プレイヤー発掘）	社会実験での課題抽出、解決策の検討（やちバル等の問題点について）	① 社会実験の開催に向けて関係機関との調整・つなぎ ② 民間への支援制度検討（都市再生推進法人の指定、支援要綱等）	① 社会実験の企画概要作成 ② まちの課題・理想・アイデアの共有
Step3 ウォーカブルエリアの 範囲検討	① 今後の活動エリア検討（不動産オーナー、地権者交え） ② 新規の会議体、組織等の設置 ③ 事業計画に基づいて管理・運営		
Step4 社会実験等の継続的な実施		社会実験等の支援活動	① 社会実験の事業計画作成 ② 社会実験結果の集計、課題の洗い出し
Step5 「歩いて楽しむストリート」の実現		支援制度を用いて全面的なバックアップの実施	

各種社会実験を踏まえた
駅周辺の整備案の一例として
（あくまで妄想）

駅西口周辺リノベーション案

一方通行化 歩行者天国
芝生広場
空き店舗・駐車場活用エリア
道路の黄色矢印は通行方向変更部分

自治会館跡地リノベーション before - after

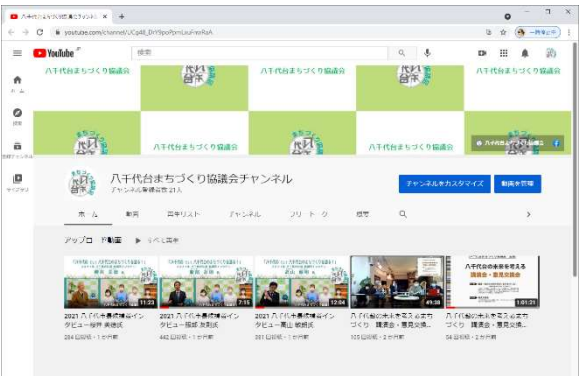
before

after

芝生広場イメージ

6. 八千代台まちづくり協議会チャンネル (Since 2021 年 4 月 13 日)

広報活動として、Youtube に協議会チャンネルを作り現在 5 本の動画をアップしました。



3/21 の講演会を 2 本に分けて UP
5/8 の八千代市長候補者インタビューを 3 本の計 5 本がアップしました。
なお、八千代市長選候補者インタビューは選挙日をもって非表示にしているため、一般の視聴者からみられるページは 2 本です。

Youtube 再生回数 (4 月末現在)

タイトル	視聴回数
八千代台の未来を考えるまちづくり 講演会・意見交換会	
第 1 部	54
第 2 部	105
八千代市長選候補者インタビュー	
桜井 美徳氏	284
高山 敏明氏	381
服部 友則氏	442



Facebook
八千代台まちづくり協議会ページ
八千代台まちづくり協議会チャンネル
八千代市長選候補者インタビューの投稿
リーチ数 529

八千代台まちづくり協議会

活動の詳細はフェイスブックとホームページを御覧下さい。

フェイスブック：<https://www.facebook.com/yachiyodai.machizukuri/>

ホームページ：<https://www.yachiyo-machi.com/>

八千代台まちづくり協議会チャン

https://www.youtube.com/channel/UCg48_DrY9poPpmLxuFnwRaA



フェイスブック



ホームページ



協議会チャンネル (YouTube)